

2025 Spring

MIYAZAKI

いくせい

No.80



一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会



ヤギの気持ち

一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会
会長 八木 志乃舞

会員の皆さん、お変わりありませんか。

昨年は、8月8日に南海トラフ地震臨時情報が出された震度6弱の強い地震があり、その後、8月28日～29日には台風10号が南九州に上陸、暴風や大雨による被害をもたらしました。宮崎は、特に竜巻とみられる突風が発生し、大きな被害を受けたところです。被災された方には、心からお見舞い申し上げます。私も、防災を自分のこととしてとらえ、日頃から、連絡方法や避難場所、避難経路など家族で話し合い、備えておきたいと思ったところです。

さて、令和6年度は、11月9日に、「第63回九州地区手をつなぐ育成会宮崎大会」を開催いたしました。

九州各地から約350名の方々にお集まりいただき、会員相互の研鑽、交流を図るとともに、コロナ禍で足踏みした育成会活動のあり方、活性化を考える上で、大変有意義な大会になったのではないかと思います。

全体会では、知的障がい者の思いを実現していくための意思決定支援の在り方について、保護者、施設、後見人、相談支援者といった様々な立場から意見発表をいただき、その後に意見交換を行いました。特に保護者の立場で意見発表をいただいた日向市手をつなぐ育成会の新名さんのお話は同じ保護者として共感でき、今後の子育ての参考となる内容だったと思っています。

私たちは、今後、当事者の意思をよりしっかりと、各方面に伝えていかなければならぬと、決意を新たにしたところです。

なお、育成会では、従来から、会長と3人の副会長が県の様々な専門委員会や実務者会議に参加しております。私は、本年度より、新たに九州ブロックの権利擁護専門委員として活動することになりました。これまで以上に皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。

今後とも、宮崎県手をつなぐ育成会の灯りを消さないために、新たな事業の展開についても考えて参りますので、引き続き、ご支援、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。





第63回九州地区 手をつなぐ育成会宮崎大会を開催しました

令和6年11月9日(土) 9時30分から宮崎市民プラザにおいて、「笑顔で安心して暮らせる心豊かな社会を目指して」を大会の主題として、第63回の九州大会を、当育成会が主管となり開催いたしました。



コロナ禍や地震の影響等も心配され、昨年の福岡市大会と同様1日での開催となりましたが、関係者を含め約350名の方々にご参加いただきました。



式典では、会長あいさつの後に、表彰式が執り行われ育成会活動に貢献のあった20個人、1団体に表彰状が授与されました。

また、来賓を代表して宮崎県知事、宮崎県議会議長、宮崎市長、宮崎県教育長、全国手をつなぐ育成会連合会会長の5名の方からご祝辞を頂戴しました。



その後の中央情勢報告では、全国手をつなぐ育成会連合会の又村常務理事兼事務局長から、国の動きや直面している課題等について大変分かりやすいご講演を頂きました。



全体会では知的障がい者の思いを実現していくための意思決定支援の在り方について6名の方に、保護者、施設、後見人、相談支援者といった様々な立場から示唆に富んだ意見の発表をいただき、続いて意見交換を行ったところです。

本人大会では、ふれあいグループトークで、楽しみつつも真剣な話し合いを行い、その後に、「私たちの声を聴いて」(大災害が起きて考えたこと、悩み、楽しみ、夢)をテーマに10人の代表がそれぞれの思いを自分の言葉で発表し、多くの共感を得るとともに、新たな友情をはぐくむことができたものと思います。





また、室内活動では、多くの仲間と一緒に音楽と創作活動を楽しみました。



思い出バスツアーでは「日本のひなた宮崎」の良さを感じただけたと思います。



最後に、大会決議、本人大会決議を採択し閉会いたしました。



私どもは、この大会を通じて育成会活動の原点である「障害のある人もない人も共に手をつなぎ生きる共生社会の実現」を目指して思いを新たにしたところであり、この大会は、会員相互の研鑽、連携、交流の場として大変有意義なものになったと思っております。

準備不足も心配されましたが、無事大会を終えることができました。

大会の運営をご支援いただいた多くの関係者やボランティアの方々、また、大会の開催にご賛同賜り、ご協賛いただきました多くの皆様に深く感謝申し上げます。

【お知らせ:令和7年度の総会及び大会等の開催について】

●第67回一般社団法人宮崎県手をつなぐ育成会総会

令和7年6月7日(土)、宮崎県福祉総合センター2階セミナールーム

●第6回一般社団法人宮崎県手をつなぐ育成会宮崎県大会

令和7年11月23日(日)、宮崎市佐土原総合文化センター

●第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会

令和7年10月18日(土)、パシフィックホテル沖縄

●第10回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会東京大会

令和7年11月8日(土)、9日(日)、日本工学院専門学校



九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長表彰被表彰者一覧

表彰5名、感謝1団体(敬称略)

表 彰	住所・氏名	功 績 概 要
表 彰	日南市 い がわ てつ お 井川 哲男	<p>日南市手をつなぐ育成会の設立時に多くの会員の入会を促すとともに、赤い羽根共同募金からの助成金等を活用し、育成会活動の充実を図るなど、育成会の発展と地域の知的障がい者・児の福祉の向上に多大な貢献をされた。</p> <p>また、平成23年度に日南地区手をつなぐ育成会を立ち上げ、市育成会に加盟している団体とも連携を図るとともに、公共団体や上部団体との窓口として各団体との連絡調整役を担っており、様々な地域福祉活動の円滑な推進に尽力されている。</p>
表 彰	日南市 くら つめ ひで おみ 倉爪 英臣	<p>日南市手をつなぐ育成会では、設立当初、正会員からの会費納入がままならず、会の運営に苦慮していたが、平成17年度に日南市育成会副会長に就任され、療育キャンプなど育成会行事に支援学校との連携を図ることで、多くの正会員の入会に尽力された。</p> <p>また、平成19年度からは本人活動を主体とした「24時間テレビ愛は地球を救う」の街頭募金活動を始めるとともに、平成21年度からは「輝エイサーの会」を立ち上げ市内在住の支援学校卒業生の生きがいづくりを実践されている。</p>
表 彰	西臼杵郡高千穂町 さ とう る り こ 佐藤 留理子	<p>平成13年に小規模作業所を立ち上げ、平成19年にNPO法人化後、生活介護事業所を運営されており、平成16年度から現在まで20年間西臼杵郡の役員、会長として地域の障害者福祉の向上に貢献されている。</p> <p>また、西臼杵地域の障害者自立支援協会の会長として、地域支援拠点事業の推進に尽力されている。</p>
表 彰	西都市 みつもり とも こ 光森 友子	<p>平成10年4月から子どもの支援学校入学と同時に育成会に入会、育成会活動に積極的に参加し、平成20年4月からは西都支部の役員として事業計画の立案、事業の実施に率先して取り組まれた。</p> <p>平成24年4月からは支部長として、支部をとりまとめるとともに、県の育成会理事にも就任し、地域の知的障害者福祉の向上に尽力されている。</p>



	住所・氏名	功績概要
表彰	えびの市 おにわき ちよこ 鬼脇 千代子	<p>平成12年9月に仲間とともにえびの福祉作業所を立ち上げ、平成19年4月にNPO法人地域活動支援センターに移行し、平成21年4月からは就労継続支援B型事業所の管理者として、えびの市をはじめ県西部地域の知的障がい者の就労支援、福祉の充実に尽力されている。</p> <p>また、平成26年5月からは宮崎県手をつなぐ育成会の理事として県西地区の障害者施設と連携しながら、県の療育キャンプ事業を実施するなど、障がい者福祉の向上、育成会活動の発展に貢献している。</p>
表彰	宮崎市 スペシャルオリンピックス日本・宮崎	<p>平成15年に設立され、宮崎市及び延岡市で活動を開始、昨年設立20周年を迎えた。</p> <p>この間、都城市を含めた3地区に活動の場を広げ、現在は、9競技について、知的障がいのあるアスリートにスポーツトレーニングとその成果発表の場としての競技会を年間を通じて提供しており、本県、知的障がい者の自立への意識を高め社会参加につながる大変有意義な活動となっている。</p>

宮崎県手をつなぐ育成会会長表彰被表彰者一覧

表彰1名(敬称略)

	住所・氏名	功績概要
表彰	日向市 いけ うえ あきら 池上 明	<p>日向市手をつなぐ育成会本人部会のメンバーとして積極的に活動しており、特に令和元年度から4年度までは、会長として本人部会を取りまとめ、各種年間行事を企画し円滑に実施するなど本人部会の発展に大きく貢献した。</p> <p>また、会長退任後も昨年の九州大会で意見発表を行うなど、本人部会の中心的な存在で、他の会員からの信頼も厚い。</p>



日南市 井川 哲男 様



スペシャルオリンピックス日本・宮崎 様



日向市 池上 明 様



令和6年度 在宅知的障がい児療育キャンプ

【県央地区】 実施:宮崎市手をつなぐ育成会
令和6年11月23日(土) 宮崎市西地区交流センターにて



午前中は、巽翔大(たつみしようた)先生と「音楽で心を通わせ、共感を深めるミュージックセラピー」をみんなで体験しました。音楽に合わせて大きく体を動かしたり、それぞれが好きな楽器を持って、たたいたり振り鳴らしたりして先生の鳴らす音に呼応しながら音の世界を楽しみました。それから巽先生が絵本を読みはじめるとみんなじっと耳を傾け絵本の世界に集中しました。次にみんなで大きな紙に絵を描いていきます。好きな色で好きなものを描くことにみんな熱中しました!出来た作品と一緒にみんなでハイポーズ📸!



午後からはみんなでゲームを楽しみました!チーム対抗で動くカゴにおじゃみを投げ入れるゲームです。カゴは早く動いたり、ゆ~っくり動いたりします!勝負は赤組が130個超えで大勝利!次は、カードゲームです。カードを一枚めくり、シートの上にあるたくさんの袋の中から同じカードのついた袋を探します!「どれ?」「これ?」とあちこち探ししまわって袋をゲットできました。最後にサンタさんがちょっと早いクリスマスプレゼントを持って来てくれました。



たくさん
いれるぞ!



カードとおなじ
袋があったよ!

よいこはどこに
いるかな?



～参加者アンケート～

- ・音楽遊びでは、楽器を使って音を出したり、体を動かして楽しむことができました。午後のレクレーションも子どもも大人も楽しめる内容で良かったです!
- ・子どもが楽しそうに「何するのかな?」と期待して活動に取り組めてよかったです。
- ・とても楽しかったようで子どもの笑顔が絶えませんでした。
- ・色々な遊びができる、とても楽しく過ごすことができた。



在宅知的障がい児療育キャンプを開催しました(県西地区)

令和6年9月8日(土)に小林市のさぽーとハウス和音にて知的障がい児療育キャンプを開催しました。

当日は熊本県人吉市にあります「おとぎの国メルヘン」様による移動動物園、えびの市の飯野高校生徒さんによる「野菜スタンプ」を実施していただきました。

晴天に恵まれ、暑い中スタッフを含め168名の方々にお集りいただきました。

移動動物園ではモルモットやウサギ、ミニブタ、ロバ、ヤギ等、様々な種類の動物たちが園庭に集まり、特にヒヨコが大人気でふれあい体験は人が途切れることなく大盛況でした。



室内では飯野高校生による「野菜スタンプ」「ビー玉転がし絵」を実施しました。普段食べている野菜できれいなスタンプが出来上がる様子を見て、時間も忘れて夢中になって様々な色、野菜のスタンプを使い作品を作っていました。



また、さぽーとハウス和音には室内プールがあり、子ども達は、普段と違うプールに大喜びで水遊びを楽しんでおられました。

9月の猛暑の中での開催となりましたが、たくさんの方にご来場いただき、子ども達の笑顔が絶えない、楽しい1日となりました。

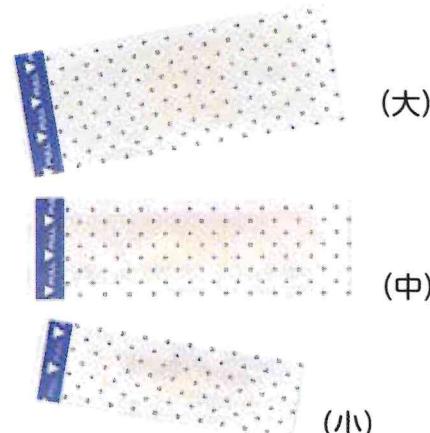
移動動物園「おとぎの国メルヘン」様、飯野高校生の皆様方、ボランティアの方々のご協力のもと、大変すばらしい療育キャンプが開催できたと感じております。



「心のとも」普及運動への 協力のお願い

宮崎県内に「知的障がい」の人達がおよそ12,000人いるとされており、一般社団法人宮崎県手をつなぐ育成会では、いろいろな福祉活動をすすめております。

本年度も、「心のとも」普及運動の一環としてケエバンAを販売中です。この運動で得ました益金は、「知的障がい児・者」の教育や福祉の振興活動に活用いたします。なにとぞ趣旨にご賛同下さいまして、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「心のとも」普及運動 ケエバンA申込書

一般社団法人宮崎県手をつなぐ育成会宛て

FAX.0985-29-2168

ケエバン A 1箱200円

箱数	箱	金額	円
申込者 氏名			
郵便番号	□□□□□□□		
住所			

3 サイズ 20 枚入

ケエバンA

救急絆創膏〈半透明〉
シアープラスター

電話番号



当制度は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の本体事業です

手をつなぐおたすけプラン

傷害総合保険
個人賠償責任補償特約等セット

日ごろ

不安

自転車加害事故により
第三者に
ケガをさせた！
(注)2023年4月1日より
ヘルメットの着用が法務義務
となりました。



日常生活で生じた事故によるケガ、入院、通院にかかる費用をお支払いします。また、日常生活に起因する個人賠償責任も補償します。
賠償事故の示談交渉サービス付（日本国内のみ）

【引受保険会社】損害保険ジャパン株式会社

団体総合保険
医療保険基本特約・がん保険特約セット

がん

心配

先進医療費が
高額！！



障害のあるご本人もご加入でき、がん治療に係る医療費をサポートします。抗がん剤治療先進医療にも対応した充実のがん保険です。

【引受保険会社】損害保険ジャパン株式会社

団体長期障害所得補償保険

暮らし

万が一

長期間仕事に復職
できない！！



病気やケガで働けなくなった時、収入をサポートします。また、ごされたご家族を守るために各種手続費用等を補償します。

【引受保険会社】キャピタル損害保険株式会社

お問い合わせは

【取扱代理店】

一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会

TEL: 03-5358-9274

パンフレット、お申込み方法はコチラから →



〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-6 FAX: 03-5358-9275
(土・日・祝日・年末年始を除きます。)

SJ23-10687 2023/1

このチラシは概要を説明したもので、詳しくはパンフレットをご参照ください。

子どもに負担をかけることのないように

介護の備え、始めましょう。

手をつなぐ育成会の介護保険なら無理なく介護に備えられます。

要介護者との続柄

1位 同居している配偶者



2位 同居している子

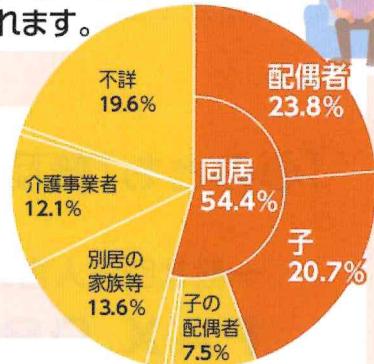
3位 同居している子の配偶者

介護にかかる平均費用

約580万円

初期費用約
74万円

月々の平均費用
約8.3万円×61か月



出典: 厚生労働省「国民生活基礎調査の概況」/2019年

パンフレット、
お申し込み方法は
こちらから



子どもに負担をかけたくない！ 在宅介護は負担になるので、
施設入所をせざるを得ない、と思った今、備え始めましょう

親向け

[NEW]「手をつなぐおたすけプラン 介護」

当制度は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の本体事業です

このチラシは概要を説明したもので、
詳しくはパンフレットをご参照ください。

【取扱代理店】

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会
TEL: 03-5358-9274

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-6 FAX: 03-5358-9275
受付時間: 平日の午前10時～午後6時 (土・日・祝日・年末年始を除きます。)

【引受保険会社】損害保険ジャパン株式会社

SJ24-08239 (2024/09/27)

病気やケガが絶えない…

成人病や生活習慣病に備えたい…

他人の物を壊してしまった…



このようなお困り事に
心当たりがある方に…



虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とそのご家族へ



せんちの

あんしん保険

少額短期健康総合保険(無告知型)2019年創設

- 最高日額1万円
- 個人賠償責任補償
- 弁護士費用補償
- 安心サポート

知的障がい・
発達障がい、ダウン症、
てんかんのある方、
ご家族に

弁護士が
全面的に
サポート

特別支援教育を必要とされている方へ



せんちの

こども傷害保険

権利擁護補償付傷害保険 2019年創設

- 入院・通院を日額保障
- 個人賠償責任補償
- トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら



せんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

0120-322-150

平日10時～16時/土日・祝日・年末年始を除く

URL : <http://www.z-kyosai.com/>



※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合には、せんち共済株式会社までお問い合わせください。

[2024年1月作成: 23TC-006826]

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社ライフサポート

〒880-0951

宮崎市大塚町地蔵田 4622 番地 3

TEL: 0985-64-0799 FAX: 0985-64-0899

一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会入会のご案内

◆育成会の目的

「知的障がい者(知的障がいのある児童を含む)及びその家族が安心して豊かに暮らせる社会の実現をめざすと共に、その福祉の増進に寄与すること」

当育成会は、昭和34年に宮崎県手をつなぐ親の会として設立され、昭和56年に社団法人、平成25年に一般社団法人となりました。

設立当初から今日に至るまで、障がいのある子の保護者や特別支援学級、特別支援学校の先生方、県・市町村の関係機関、障がい児・者の福祉に関心を寄せただく一般の皆様方のご協力により活動を続けています。

当育成会の趣旨に賛同いただける方は、是非、入会していただきますようお願いいたします。私たちと一緒に活動しましょう。

【会員の種類】

正会員：法人の目的に賛同して入会した団体及び個人

賛助会員：法人の事業に賛同するため入会した団体及び個人

【会 費】

正会員：年間 2,000円

賛助会員：団体 年間 5,000円（1口）

個人 年間 1,000円（1口）

【連絡先】

一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会

TEL/FAX 0985-29-2168

E-mail ikusei@miyazaki-catv.ne.jp

ホームページ <https://45miya-iku.org>



この会報は、赤い羽根共同募金
助成金により発行しています。
寄付者のみなさん、
ありがとうございました。



第80号

一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会

宮崎市原町2番22号 宮崎県福祉総合センター4階

TEL/FAX (0985) 29-2168

E-mail ikusei@miyazaki-catv.ne.jp

発行人 ハ木 志乃舞